



【2019-05-22】

遊道楽歩（雑感）

書を友に、酒を楽しみ、  
人生を味わう

今週の雑感

伊豆と箱根はいつも  
楽しい旅になる

長野修二

## 伊豆と箱根はいつも楽しい旅になる

---

伊豆と箱根の旅は、いつも楽しい旅になるのですが、結論から言えば、伊豆は海と山が身近にあり、箱根は比較的狭いエリアに多くの見所が存在し芦ノ湖のまわりの景色は格別だからでしょう。箱根はこの地から約150km前後、伊豆は修善寺まで約200km前後、片道3時間程度と訪れやすいことも理由でしょうか。

去年は5月の連休明けに箱根にいきましたが、今年は連休前に伊豆にいつてきました。

一昨年、伊豆にいきましたが、今年は宿泊を修善寺にしましたが、途中で[熱海の親水公園](#)（サンビーチ・渚小公園）に寄ってから伊豆に入りました。

熱海の親水公園ははじめて訪れましたが、ウッドデッキが整備されており、景色を見る楽しみとともに港を歩く楽しさが倍増するようです。



犬が歩くのにもやさしく、ヨットを見ながらきれいな海を眺めているだけで気分が爽快になります。

子供たちや犬たちには、浜辺もありゆったりと遊ぶことができます。

この日は先を急ぐので砂浜では遊びませんでした。次に来ると

きはマギーを砂浜で遊ばせてあげたいものです。

熱海も新しい見所ができています。

親水公園の次にいったところは、ニュースなどでも有名になっていますが、[アカオハーブ&ローズガーデン](#)です。

ここは名勝「錦ヶ浦」の地形を活かして庭園を作っている関係で山の頂上近くまでマイクロバスで送ってくれます。

むろんマギーも乗ることができます。

山頂近くにあるニュースで有名になった「天翔」という日本庭園や建築家隈研吾氏が設計し、相模湾が一望できるCOEDA HOUSEがあるところから下っていきながら庭園をみることになります。COEDA HOUSEからの眺めは絶景でこれだけでも見る価値があります。



庭園は、COEDA HOUSEから山肌を縫うように降りていきながらいろいろな花を見ることができますが、4月のこの季節はバラは咲いていませんでしたが、チューリップなどを中心にいろいろな花で庭園は彩られていました。

このような山肌を利用した庭園ははじめてでしたが、犬もいっし

よに散策できるのでとてもありがたい場所です。



二日目は修善寺から東伊豆へ移動して[城崎海岸](#)と大室山へいってきました。

どちらもはじめてのところでしたが、城崎海岸はテレビドラマでしばしば目にする場所ですが、それでも実際にいってみると迫力満点。



吊り橋は、マギーが途中で固まってしまい抱っこして片道だけ渡りました。

吊り橋さへ渡れば、その後はいつものマギーのようにあちこち動き回っていました。

その後、[太室山](#)へいきましたが、ここもリフトへ犬を乗せることができますからマギーと頂上へ。

なかなか急こう配のリフトでかなり恐怖感にさらされますが、景色は、当然絶景です。





ここは伊豆の海と山が一望できるので気分も爽快でしょうか。  
富士山は雲がでていて見えませんでした。中伊豆の山々と相模湾の景色は見事でした。

山頂をひとまわり（約30分）しながら伊豆の山々と海を見れるところはなかなかよいものではないでしょうか。

自然と景色しかありませんが、最高のプレゼントをもらったようです。

もっとも、マギーはどこへいってもクンクンタイムのようです。

伊豆は、海と山の景色が楽しめて、さらにどこも犬に優しいので  
気ちよく旅ができます。

もちろん、温泉もいい。

さて、次回はどこの旅になるでしょうか。

【お知らせ】

パブ終了に伴い**2019**年7月以降、[Bccks](#)で「遊道楽歩」を  
発行します。